

2024年(令和6年)  
5月11日 土曜日  
第1945号

# 京都自動車新聞



2  
5  
6  
7  
8  
京ト協 亀岡集団登校事故法要に参列  
指定整備事業場責任者研修17日から  
京自販 OSS 利用促進に向け説明会  
K C A A ダブルネーム記念  
◀ 日産京都大学が入学式を開催

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidosh-np.jp https://kyotojidosh-np.jp

## 京クルー 本格始動

### 京タク協/筒井会長 「タクシーと同等の安心・安全水準保つ」



筒井会長が「タクシーと同等の安心・安全水準を保つ」と抱負を語った。西脇隆俊府

京都府タクシー協会(筒井基好会長)は4月20日、京都市中京区の京都市役所前広場で、日本型ライドシェア京都版「京クルー」および、高台寺・東山シャトル運行開始セレモニーを開催し、京クルーの運行を本格的に始動させた。運転手不足解消の手段の一つとして注目される日本版ライドシェアは4月から東京都や京都市などでスタートしたものの、安心面や安全面を危惧する声は少なくなく、筒井会長は「タクシーと同等の安心・安全の水準を保っていききたい」と力を込める。

京都府では4月8日からエムケイ(前川博司社長、京都市南区)が日本型ライドシェアを展開。同日からは都タクシー(筒井社長、同市南区)とキャビック(兼元秀和社長、同市右京区)も運行を始めた。

筒井会長は「府や京都市と連携し京クルーを運用していきたい。京都の事情を鑑みながらアップデートし、京都ならではの見せどころ。」

その上で、「ドアツードアの公共機関はタクシーが一番」というプライドを持ちしっかり運用することを約束する。現場のドライバーは腕と意地の見せどころ。

筒井会長の抱負を語る。西脇隆俊府

### 都タクシー・キャビック運行開始



京クルーでの安全運転を宣言する田中氏(中央)

### 道路運送法 78 条 3 号の許可事業者(自家用車活用事業)

< 4月8日許可 >

- 宇治第一交通 (3台)
- 京都第一交通 (4台)
- 八光第一交通 (3台)
- 鐘 (10台)
- 都タクシー (38台)
- キャビック (11台)
- エムケイ (35台)
- 京都アサヒタクシー (9台)
- アオイ自動車 (23台)
- ギオン自動車 (9台)

< 4月15日許可 >

- 彌榮自動車 (19台)
- モビリティネクスト (5台)
- プラス (6台)

< 4月18日許可 >

- 大バス関西タクシー (3台)

(4月22日時点)

知事も「京クルーは京都ならではの解決方法。タクシー会社が一般ドライバーを管理することにより利用者の安心・安全を維持、住民や観光客の移動を支えることに期待する。京都市とも協力し、住んで良し、訪れて良しの京都づくりに努めた」とエールを送った。

引き続き、都タクシー引き続き、都タクシー管理の田中辰幸氏が「観光地である京都ならではのタクシー・木足問題解消の一翼を担うため、安全・安心を最優先に歩行

者優先をはじめとする関係法令を順守した安全運転を実践。旅客を快適に目的地まで輸送することを目指す」と京クルーでの安全運転を宣言。また、高台寺・東山シャトルバス運行事業者を代表して、大バス関西タクシー乗務員の一人瀬岳志氏も「京クルードライバーのお手本となるよう安全運転に心掛け、旅客を快適に目的地まで『おもてなし』することを誓う」と述べた。

京都運輸支局の川口宏

幸支局長は「京クルーはタクシー不足という課題に取り組みのもの。観光客の関心は高い一方、輸送の安全性確保が求められる。安心・安全を最優先に利用者が快適に乗りこえるようお願いしたい」と激励した。

京クルーの運行時間は月・水・木の午後4時台から午後7時台、火・金の午前0時台から午前4時台、金・土・日の午後4時台から午後5時台。事業指定の配車アプリからの配車に限られており、

高台寺シャトル 6日まで7日間実施  
高台寺・東山シャトルは9事業者が参画し、ジャンボタクシー(旅客定員9人)を使い、4月27日から5月6日までの土・日・祝日に実施。午前9時から午後1時まで15分おきに、JR京都駅丸の内口タクシー乗り場・高台寺駐車場間を往復運行した。

片道料金は大人800円、小人400円。

## 追跡 データベース

### 京滋の景気、回復傾向鈍化

#### 2月 自動車2カ月連続減

2月の京滋地区の景気は改善トレンドが弱めとなり、これまでの持ち直し停滞している。一般消費をはじめとした回復傾向が鈍化し、今後の動向に注視が求められる。乗用車販売も2カ月連続で減少した。

前回の調査との比較では、大きな指標の上での変化はない。しかし、個人消費や住宅投資、生産分野の動きに陰りがあり、景気回復は一時休止状態にあると分析している。日本銀行京都支店が4月に発表した。

支店によれば個人消費は前年越えを果した業種があるものの、全体として持ち直しが一服しているとする。主要小売販売業販売額は前年同月比7.1%増、百貨店販売額は20.0%増、スーパー販売額は1.9%増、家電販売額は4.8%増、乗用車新車登録台数は14.6%増、京都市主要ホテル宿泊客数は20.7%増、管内短観の設備投資額は6.7%増、京都府の新設住宅着工数は1.5%増、京都府の公共工事請負金額は18.1%増、京都府の鉱工業生産指数は7.8%増(前月比)、京都府の有効求人倍率は0.01増(前月比)、京都府の雇用保険被保険者数は0.0%増、京都市の消費者物価指数は2.9%増、貸出は3.8%増。

20.7%増と順調な推移を見せる。設備投資は対前年度比で6.7%増となる見通し。

住宅投資は1.5%増と弱めの動きにとどまった。公共投資(3月)は18.1%増と、高水準で推移する。

生産分野(1月)は7.8%減で、マイナス傾向が続く。主な業種別にみると、電子部品・デバイスが下げ止まり。輸送用機械は減少している。汎用・生産用・業務用機械は高水準で推移。化学は横ばい、和装関連は低水準の生産が続く。

雇用・所得環境はゆるやかに改善。一方、物価は食料の値上がりで前年を上回る。

指標	前年比(増率)
主要小売販売額(2月)	7.1%
京都地区の百貨店売上高(2月)	20.0%
スーパー販売額(2月)	1.9%
家電販売額(2月)	▲4.8%
乗用車新車登録台数(2月)	▲14.6%
京都市主要ホテル宿泊客数(2月)	20.7%
管内短観の設備投資額(3月)	6.7%
京都府の新設住宅着工数(2月)	1.5%
京都府の公共工事請負金額(3月)	18.1%
京都府の鉱工業生産指数(1月)	▲7.8%(前月比)
京都府の有効求人倍率(2月)	+0.01増(前月比)
京都府の雇用保険被保険者数(2月)	0.0%
京都市の消費者物価指数(2月)	2.9%
貸出(2月)	3.8%

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

**トヨタレンタリース京都**

**予約センター**

☎(075) 315-7320 年中無休

## ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。  
『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp  
〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F  
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051